

緑 GO GREEN でいこう

地球ひとつで生きる

3/22 韓国と日本の進歩的な政党および市民団体がオンライン会議を開催



3/29 東京都清瀬市長選で新人の原田ひろみさんが現職を破って当選



4/2 国に対して気候変動対策の法的責任を問う気候正義訴訟の第二次提訴に、新たに454名の原告が提訴

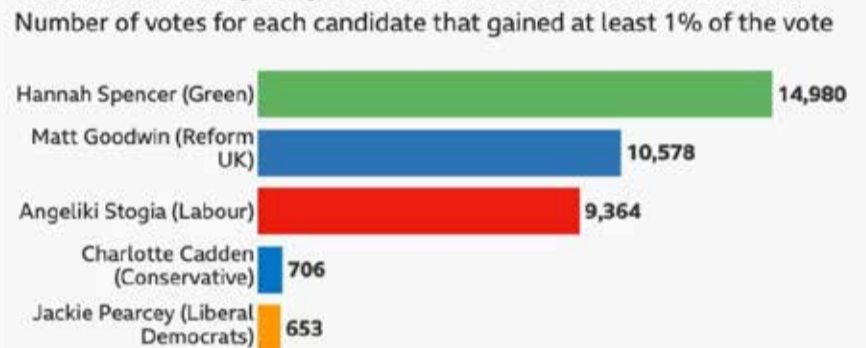


イギリス・マンチェスターの下院補欠選挙が2月に行われ、緑の党が労働者や若者の圧倒的支持を得て大勝し、5月7日の地方選挙でも大躍進が予想されています。紛争やエネルギー・食料品の高騰で市民生活が厳しくなる中、環境と暮らしを守る政策を掲げる緑の党が、各国で支持を広げています。緑の党を希望の選択肢に！

マンチェスターは産業革命以来の工業都市で労働者の街です。長年、牙城としてきた与党・労働党は支持率が失墜し、右翼政党リフォームUK 対 緑の党という異例の戦いとなりました。結果は、緑の党が4割以上を得票しました。

イギリス緑の党、右派ポピュリズム政党に大勝しました。

Greens win majority of 4,000 in Gorton and Denton



ハンナ・スペンサー

4匹の保護犬とともに暮らす配管工のハンナ・スペンサー氏は、労働者階級の立場を鮮明にし、環境問題（気候危機）と生活費高騰の危機を結びつけた、非常に具体的で生活密着型の政策を打ち出しました。



- 最低賃金引き上げ
- 家賃規制
- 光熱費の引き下げ、住宅断熱の改善
- 水道を国有に戻す
- 処方薬・歯科・眼科の無料化
- 富裕層への増税

私たちは億万長者が支援する政党を打ち負かした！

<勝利スピーチ> (2026年2月27日) 抜粋

私は子どもの頃、政治家になりたいなんて思っていませんでした。私は配管工です。2週間前、左官の資格も取得しました。選挙という騒動、混乱、プレッシャーの中でも、私は仕事をやり遂げるプロです。私は、この選挙区の皆さん一人ひとりと何ら変わりません。一生懸命働く、それが私の生き方です。

しかしここ数十年で状況は変わりました。今、一生懸命働いたところで、ろくな食事ができない、子どもに制服を買えない、暖房をつけられない、年金で生活できない。休暇が取れない。私たちは、自分たちのためではなく、億万長者を潤すために働いているのです。

この選挙区は過酷な困難を抱えています。散乱するゴミ、不法投棄、汚れた空気。引越さないと良い学校、活気ある商店街、きれいな空気が手に入らない、お金がないと寿命を延ばせない。そんな社会を、私は受け入れられません。

私たちはバラバラにならない。信念や生き立ち、肌の色、学歴がどうであれ、私たちは互いを支え合おうのです。

私に投票してくださった皆さま、皆さまの信頼を勝ち取るのは、これからだと分かっています。今回投票してくれたからといって、当然と思わず皆さまに真に信頼いただけるよう働きます。皆さまの信頼を、私は自分の手で勝ち取っていきます。そして、私に投票しなかった皆さま。私は皆さまのために同じように、誠実に品位を持って懸命に働きます。

イスラムのコミュニティで今週、襲撃未遂がありました。問題のすべてをイスラム・コミュニティのせいにする政治家や分断主義者がいます。私は、決して受け入れません。イスラム教徒の友人や隣人も同じ人間です。

私は、白人労働者階級のコミュニティで誇りを持って育ってきました。私は、見下される気持ちがどんなものか知っています。学校での成績が良くなかったから、汚い肉体労働をしているから、取り残され、孤立していると感じている皆様。「裏切られ、見下されるのはうんざりだ」「懸命に働いているのに、それが他人を豊かにするだけなんて、もう耐えられない」という、あなたたちのために闘います。

小さな女の子レイラへ。今週、あなたに会って、抱きしめることができうれしかったよ。あなたが育っていくこの世界を、より良くするよう努力すると約束したね。私は完璧じゃないけど、いつも最善を尽くすと言ったね。私はいつも、正しいことをするように頑張るよ。

私たちが互いに敵対させようとする人がいますが、彼らに耳を貸す必要はありません。連帯は、希望とチャンスを与えてくれます。私たちは、希望に満ちた選挙運動を、何千人ものボランティアや活動家たちに支えられて展開しました。そして、億万長者が寄付で支える政党を、私たちは打ち負かしたのです。

今、エキサイティングなことが起きています。ぜひ、緑の党に参加して、希望を広めてください。集まれば集まるほど強くなります。私たちは成し遂げました。肩を並べて、手を取り合って。私たちは、世の中を変えることができます。

Hannah Spencer— Victory Speech (27 Feb 2026)

原文 Guardian



グローバル・グリーンズ憲章



緑の党 グリーンズジャパン
https://greens.gr.jp
地球ひとつで生きる

緑の党をあなたの希望の選択肢に!

2027年春の統一自治体選挙にむけて、キャンペーンをスタートします!

緑の党は世界100か国のネットワーク・グローバル・グリーンズのメンバーで、全国に100人の連携する自治体議員がいます。そして、その100人の自治体議員には地域の仲間たちがいます。でも、まだ日本ではあまり知られていない政党です。

来春の統一選に向け、緑の党を可視化し、パワーアップしていきます。

詳細は特設サイトをご覧ください



<キャンペーンメニュー>

① YouTube 緑の党・みどりチャンネルで新シリーズスタート

2つのシリーズを軸に動画を積極的に配信・活用。プロモーション動画も作成しました。



緑の党の全国の自治体議員とチャレンジャーを紹介



緑の党が注目するニュースや政策をゲストを招いて深堀り

みどりチャンネル



② 公認・推薦議員募集!



公認・推薦・支持する現職議員・新人候補を募集します。特に、「若者&女性のための支援金制度」*を周知して、バックアップします。*供託金の貸付、最高20万円の支援金など。

→2027統一自治体選挙「公認・推薦・支持」候補リスト
11月第一次リスト公開予定

支援金制度の詳細はこちらから>



③ 選挙スクール

「私が社会を変える!」選挙スクール7月開校! 候補者と支援者を対象に、現・元職議員や長年選挙を支えてきたベテランスタッフなど実践経験豊かな講師陣が、公職選挙法の基礎知識から、街頭演説の実践、個別相談など実践に即して講義し、さまざまな状況に即してアドバイスします。

*6月に現職議員の選挙初日に参加して選挙を模擬体験するプレスクール開校



詳細・申込>



④ 自治体政策集&重要政策集

緑の理念に溢れた政策集を4年ごとに更新しています。11月公開に向けて全国の仲間の声と知見を集めて検討作業が進行中。今回は選挙に向けた重要政策集も発表します。

<統一選キャンペーン スタートイベント> パネルディスカッション

2027統一自治体選挙は大事! 地域から政治を変え、社会を変えよう

日時: 5/30(土) 17:00-19:00 場所: 東京都・西荻地域区民センター(JR西荻窪駅13分)&オンライン

詳細・申込>



統一選とそこに向かう過程は、地域から日々の暮らしの困難や希望をつないで政治を変え、未来を拓くチャンスです。それぞれの社会運動の現場で地域と世代を超えて取り組む皆さんと、希望の選択肢を模索しましょう。



深草亜悠美さん
国際環境 NGO
FoEJapan 事務局長
気候変動・エネルギー
政策、脱原発など担当



能條桃子さん
FIFTYS PROJECT
代表 / 20-30代の
統一選100名立候補
を目指して支援



杉原浩司さん
武器取引反対ネット
ワーク(NAJAT)代表
平和構想研究会など
緑の党都本部共同代表



山本ようすけさん
東京都立川市議
貧困問題、マイノリ
ティの生きづらさ、
若者の政治参加など

主な声明・論説 2026年1月~5月

- ◆ 第51回衆院選にあたって - 高市政権の暴走(軍拡・インフレ促進・気候対策後退・排外主義)を止めよう! (1/27)
- ◆ 男女雇用機会均等法40年を経て~同一価値労働同一賃金とクオータ制度の実現、社会全体で取り組みを~ (1/28)
- ◆ 第51回衆議院議員総選挙の結果を受けて (2/12)
- ◆ アメリカ・イスラエルのイラン攻撃に強く抗議します (3/3)
- ◆ 国際女性デーにあたって - 軍拡のために「働く」女性首相よりも、男女格差解消のために「休む」女性の連帯を! (3/8)
- ◆ 15年目の「3.11」 - 気候変動の進行と強まる原発回帰を前に、脱原発と社会の転換への決意を新たにします (3/11)
- ◆ 現役自衛官による中国大使館襲撃事件 - 日本政府は責任を明確に - (4/9)
- ◆ 日本国憲法施行から79年 - 平和と憲法、民主主義を脅かす深刻な危機の中で、「緑の政治」の実現を (5/3)

詳しく知る>



世界のみどり GLOBAL GREENS



緑の党は世界100以上の国や地域で活動し、グローバル・グリーンズ(GG)というネットワークをつくっています。

詳しく知る>



1/19 GGが共同代表の選任を行なった。ルワンダの上院議員フランク・ハビネザイキさんが新たに選出され、スウェーデンの環境活動家ボディル・パレロは再任となった。GGは二人の就任を祝福し、より強固に緊密に、世界的な緑の運動を構築していくことを期待している。

2/3 西オーストラリア緑の党のソフィー・マクニール州議が来日し、LNG開発による環境破壊と日本への輸出について漢人あきこ共同代表(東京都議)とブランシャール明日香(東京都杉並区議)と対談した。



3/8 ドイツのバーデン・ビュルテンブルク州議選で、緑の党が第1党となり、ドイツ史上初のトルコ系のオズデミル州首相が誕生した。同日のドイツ第3の都市・バイエルン州ミュンヘン市の市議選・市長選では、市議選は第2党となり、市長選で35歳オープンゲイの緑の党のドミニク・クラウスさんが勝利した。

3/23 モンゴル緑の党の国会議員アドバイザー Dejidmaa Damdin dorjさんとアシスタントが、日本の先進的・中核的な施設の一つである埼玉医科大学総合医療センターの小児科を訪問した。日本ではほぼ克服されている新生児(正期産児)の核黄疸について、モンゴルでの法整備をめざして、日本の知見と経験を学んだ。

4/16 GGの創立25周年記念イベントが二日間にわたってオンライン開催された。世界中のグリーンズが一堂に会し、これまで歩んできた歴史を振り返り、成果を祝い、国際的なグリーン運動の未来について展望を共有した。



GREENS JAPAN ACTION

2026年2月から5月の活動報告です。

3/22 韓国と日本の政党および市民団体がオンライン会議

韓国と日本の進歩的な政党および市民団体のオンライン会議。緑の党から尾形慶子共同代表が参加し、「ホルムズ軍事作戦参加反対 韓日進歩政党・市民社会共同声明」に賛同した。

3/29 東京都清瀬市長選

東京都清瀬市長選で新人の原田ひろみさん(共産党・社民党・緑の党推薦)が現職(自公推薦)を破って当選。漢人あきこ共同代表も応援に駆けつけた。

4/2 気候正義訴訟の第二次提訴

気候正義訴訟の原告は900名を超え緑の党からも多数参加。初公判は早ければ6月。

自治体選挙

日	選挙	候補	推薦	結果
2/15	東京都町田市議選	やまきみずえ	新サ	推薦 残念
3/29	東京都清瀬市長選	原田ひろみ	新非	推薦 当選
4/5	京都府知事選	藤井伸生	新非	支持 残念
4/12	東京都多摩市議選	小泉しんぺい	新会	推薦 残念
4/19	埼玉県久喜市議選	いのまた和雄	現会	推薦 当選
5/31	新潟県知事選	土田竜吾	新非	支持
6/21	東京都立川市議選	山本ようすけ	現会	推薦
6/28	東京都杉並区長選	岸本聡子	現非	支援

新:新人 現:現職 / 会:会員 サ:サポーター 非:非会員

緑の党 グリーンズジャパン <https://greens.gr.jp>
E-Mail greens@greens.gr.jp

事務所を移転しました。(新住所)
〒167-0043
東京都杉並区上荻1丁目24-12 第1浅賀ビル2A
TEL 03-5364-9010 FAX 03-3220-4516

会員・サポーター募集しています
カンパにご協力をお願いします



城南信用金庫 高円寺支店(店番号036) 普通預金
口座番号:340392 名称:緑の党グリーンズジャパン

郵便口座 ゆうちょ銀行
口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党
他金融機関からのお振り込みの場合 当座預金
店名:〇一九(ゼロイチキュー) 口座番号:262967